



日本福祉大学

2019年度 第16回 福祉用具アイデアコンテスト



特定課題 **優秀賞**

「お助けシューズ」

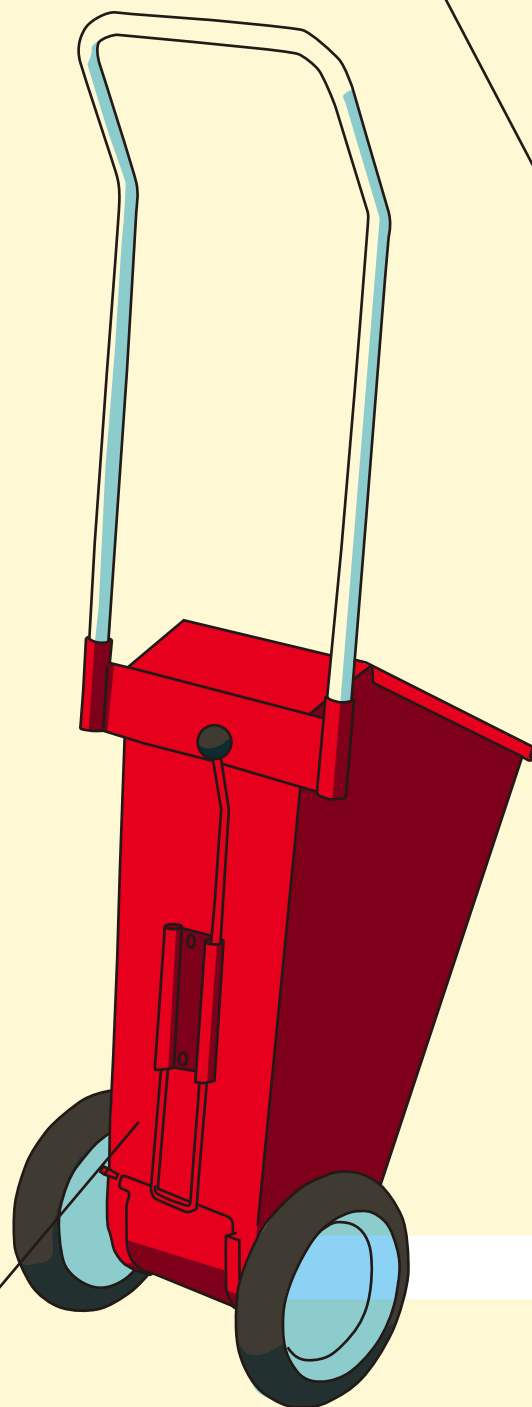
今泉 若葉さん（愛知県立名古屋西高等学校2年）

目が不自由な方がコートの白線を把握できるアイデアです。
靴についたセンサーで白線を察知し、30cmに近づくと振動して音を鳴らします。

例えばマラソンなどで付き添いが居なくでも一人で走ることができます。

●白線を察知して、30cmになったら振動して音を鳴らす

●白線を察知するセンサーがついている



●靴のデザインは好きに決められる

●白線には専用の粉を使う→他の白線で反応しなくなる

●これでコートに白線をひく

●傾けると粉がでる